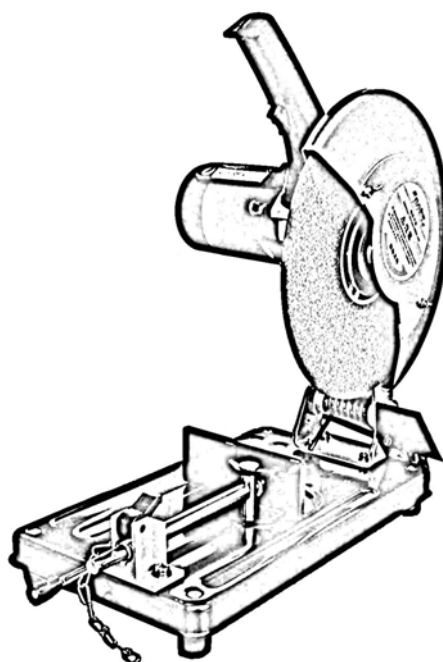
ミタチ　高速切断機

355mm SGC355N2

取扱説明書

■ このたびは、ミタチ高速切断機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

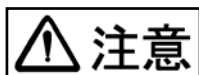
■ 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、本機の性能などを十分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い致します。

■ なお、この取扱説明書はお読みになった後、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目　次　ページ

☆注意文の「⚠警告」「⚠注意」「注」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」「⚠注意」「注」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注：製品及び付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
   ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
   ・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
   ・作業場は十分に明るくしてください。
   ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
   ・電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。
・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。

7. 作業にあった電動工具を使用してください。
・小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
・指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護メガネを使用してください。
・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。
・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。
・電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。
・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工するものをしっかりと固定してください。
・加工するものを固定するために、クランプや万力などを使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・使用しない、または、修理する場合。
・刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
・電源コンセントにつないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
・屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・常識を働かせてください。
・疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに修理を依頼してください。

・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・本取扱説明書、および本機カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

高 速 切 断 機　 使 用 上 の ご 注 意

先に電動工具ご使用上の一般的注意事項を述べましたが、高速切断機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

◆ 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・表示を超える電源で使用すると、回転が異常に高速となり危険を伴います。

◆ ディスクカバー、カバープレートは、必ず取り付けて使用してください。
・トイシが破壊したとき、けがの原因になります。

◆ 使用するトイシは、最高使用周速度 72m／s (4,300m/min) 以上の正規のトイシを取り付け、切断してください。
・正規以外のトイシを使用しますと、トイシが破壊し、けがや死亡事故につながります。

◆ トイシの外周面以外は、使用しないでください。加工物の切断、または凹部、溝などを加工するとき、トイシをこじることがないようにしてください。
・使用中にトイシが破壊し、けがの原因になります。

◆ トイシにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・異常があると、トイシが破損し、けがの原因になります。

◆ ご使用前に、必ず試運転を行ってください。
・試運転を行わないと、作業中に破損によるけがの恐れがあります。

◆ 水、研削液などは使用しないでください。
・乾式用のため、トイシの破壊によるけがや感電の恐れがあります。

◆ 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
・研削粉や火花が飛び、けがの原因になります。

◆ 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また、研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。
・ガソリン・ガス・塗料・接着剤などの引火性のある危険物の近くでは引火・爆発の恐れがありますので絶対に使用しないでください。火災ややけどの原因になります。

◆ 刃物等の交換は、本取扱説明書に従い正しく行ってください。

・刃物が破壊し、けがをする恐れがあります。

〔事業者の方へ〕トイシの取り換え・試運転は、法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令　労働安全衛生規則（第36条）
労働安全特別教育規程（第1条、第2条）

◆ 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社営業所に点検・修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、発火、感電の恐れがあり、けがの原因になります。

◆ 誤って落としたり、ぶつけたときは、トイシや機体などに破損、亀裂、変形等がないことをよく点検してください。

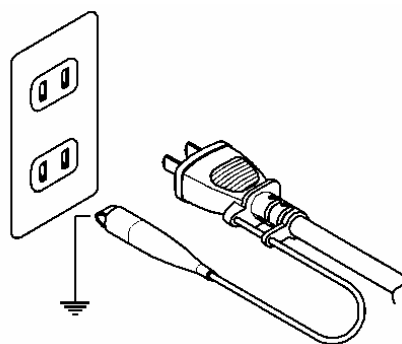
・破損や亀裂，変形があると、けがの原因になります。

◆ 延長コードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを使用してください。

・アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。

◆ アース線または漏電遮断器を必ず取り付けてください。

〔事業者の方へ〕水など導電性の高い液体によって湿潤している場所、鉄板上、鉄骨上、定盤上等の場所で使用する場合、及び銘板表示200Vの電動工具については、漏電遮断器に接続してご使用願います。上記の場所以外で使用する100Vの電動工具については、図示のアースクリップに接続して確実に接地してください。確実でないと感電の恐れがあります。

関連法令　労働安全衛生規則（第333条、第334条）
電気設備の技術基準（第18条、第41条）

⚠注意

◆ 傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。
・ 不安定な状態では作業中、材料が動いてトイシが破壊し、けがの原因になります。
◆ トイシや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・ 確実でないと、外れたりし、けがの原因になります。
◆ 新しいトイシを取り付け、はじめてスイッチを入れるときは、トイシの露出から一時身体を避けてください。
・ トイシが破損したとき、けがの原因になります。
◆ 試運転を行ってください。
・ 試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。
◆ 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。
・ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。
◆ 指定以外の刃物での切断作業はしないでください。
◆ 騒音から耳を保護するため、耳栓を着用してください。
◆ 材料は、本体付属のバイスで確実に固定してください。
・ 材料の固定が不充分ですと材料が飛んだり、トイシが破壊してけがの原因になります。
◆ トイシは、水分や湿気のない乾燥した場所に保管してください。
・ 水分や湿気によって強度が低下し、トイシ破壊の原因になります。
◆ 回転させたまま、放置しないでください。
◆ 切断しようとする材料の上に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業しないでください。
◆ 切断直後の材料は、高温になっているので触れないでください。
・ やけどの原因になります。

切断トイシを正しくご使用いただくために

⚠警告

誤った使い方をした場合、トイシが破壊して死亡または重傷をまねく恐れがあります。

すべきこと

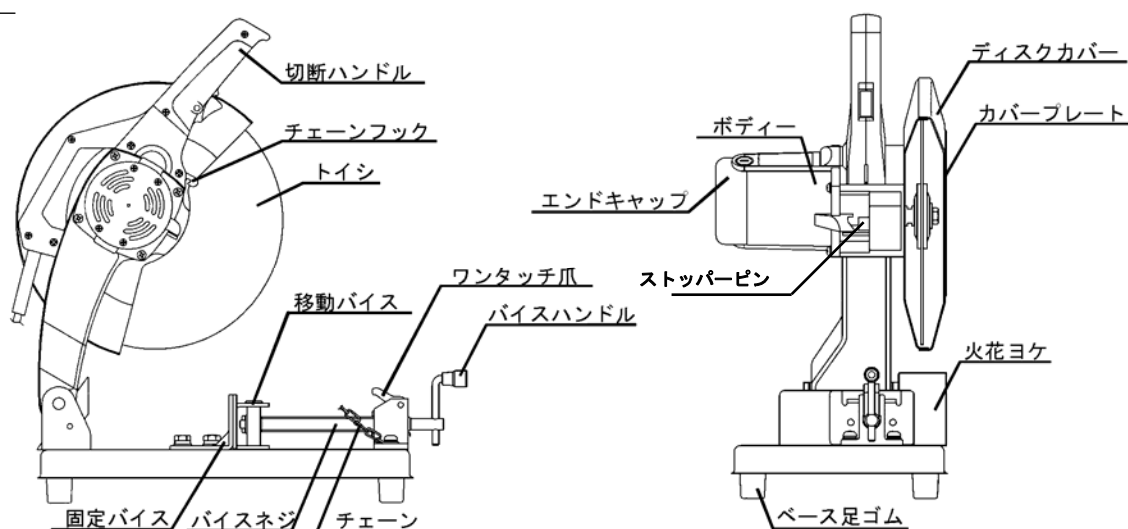
1. トイシの取り扱いは、**“ころがすな・落とすな・ぶつけるな”**の三原則を守ること。
   トイシは、**直射日光をさけ、湿気のない場所で保管**すること。
2. 機械へ取り付ける前に、トイシのひび・われ・かけなどの**外観検査**をすること。
3. トイシに表示されている**最高使用周速度・寸法**などが、**機械に適合**していることを確認すること。
4. フランジは、外径と接触幅が**左右等しく、適正なもの**を使用すること。
5. トイシにラベルがついている場合は、それを使用すること。
6. トイシカバーは、常に**トイシの 1／2 以上**を覆う適正なものを使用すること。
7. その日の**作業開始前に1分間以上、**トイシを**取り替えたときは3分間以上の試運転**をすること。携帯用グラインダについては安全な場所で試運転をすること。
8. トイシと加工面との角度は **15°～30°** で**作業**すること。
9. 作業中は、保護メガネ・防じんマスク・耳せん・手袋などの**保護具を着用**すること。
10. 火花の飛散を、しゃへい板などで防止すること。
11. 呼吸器疾患を防止するために、**粉じんの発散防止と十分な換気**をすること。

してはいけないこと

1. 落としたり、ぶつけたトイシや油ぬれのあるトイシ、検査で異常があったトイシは使用しないこと。
2. トイシの穴径が機械に適合しない場合、**無理に押し込んだり、穴径の改修をしない**こと。
3. トイシに表示されている**最高使用周速度をこえて使用しない**こと。
4. トイシとの**接触面に変形・きず・よごれ・さびのあるフランジは使用しない**こと。
   逃げ部のないフランジは使用しないこと。
5. トイシをフランジへ取り付ける際は、**締めすぎない**こと。
6. トイシの**使用面以外は、使用しない**こと。
7. トイシカバーを取り付ける前に、トイシを回転させないこと。
8. トイシを無理に加工物に押しつけたり、溝を掘ったり、溝の中を研削しないこと。
9. **回転中のトイシ**には直接身体を**触れない**こと。
10. **試運転時には、トイシ**の回転方向の前には**立たない**こと。
11. 携帯用グラインダ作業では、**トイシの回転が完全に止まらないうちに、グラインダ**を台・床・加工物などの上に**置かない**こと。
12. **引火・爆発の恐れのある場所では研削作業をしない**こと。
13. 火花の飛ぶ範囲以内には立ち入らないこと。
14. **安全教育**を受けていない方は、トイシの取り替え・試運転をしないこと。

製 品 仕 様

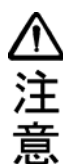
型　　　式		SGC355N2
使 用 電 源		単相交流 50/60Hz
使 用 電 圧		100V
全 負 荷 電 流		15A
無 負 荷 回 転 数		3800min^{-1}
電　動　機		単相交流直巻整流子電動機
ト イ シ 寸 法		外径 355×厚さ 4×穴径 25.4(mm)
トイシ最高使用周速度		72m／s（4300m／min）
トイシからベース面までの寸法		85mm
最大切断寸法	直角	φ115　角 100×100 角 85×175
	45°	φ70　角 70×70
バイス最大開き		185mm
質　　　量		13.5kg
コ　ー　ド		アースクリップ付 3 芯キャブタイヤケーブル 2.7m
標 準 付 属 品		トイシ 355mm（本体装着）
		17mm　メガネレンチ

各 部 の 名 称

用　途

●丸棒・パイプ材・各種形鋼の切断
●185mmまでのサイディングボードの切断など

ご使用前の準備

★　ご使用になる前に次の準備をすませてください。

⚠ 注意

1. すえ付け
　傾斜のない平たんな場所にすえ付けて、安定した状態にしてください。不安定な状態では、作業中、材料が動いてトイシが破壊し、けがの原因になります。
2. 漏電遮断器の確認
　本機が接続される電源に感電防止用漏電遮断装置が設置されているか確認してからお使いください。
　また、本機は必ず接地（アース）を行ってください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型漏電遮断器を設置されている電源でお使いになる場合でも、より安全の為に接地されるようにお薦め致します。
3. 作業環境の整備・確認
　作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。
4. 延長コード
　電源の位置が離れていて延長コードが必要なときは、製品を最高の能率で故障なくご使用いただくため、電流を流すのに十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用ください。
5. チェーンを外す
　出荷時は、チェーンで可動部を固定してありますのでハンドルを少し下に押し、チェーンをチェーンフックから外してください。

次の表は、本機に継ぐことのできるコードの太さ（芯線断面積）とその最大長さを示します。

芯線断面積	最大長さ
	AC100V 7A以下
2m㎡	15m
3.5m㎡	30m

コードに損傷があった場合には、修理に出してください。

ご使用前に

⚠ 警告	ご使用前に次のことを確認してください。 1～4 については、プラグを電源に差し込む前に確認してください。

1. **使用電源を確かめる**
   必ず銘板に表示してある電源でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモータの回転数が異常に高速になり、トイシや機体が破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。製品の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。
2. **スイッチが切れていることを確かめる**
   スイッチが入っているのを知らずにプラグを電源に差し込むと不意に起動し思わぬ事故のもとになります。（スイッチ操作参照）
3. **ディスクカバー、カバープレートの確認**
   ディスクカバー、カバープレートはトイシが破損した場合の保護のためのものですから、必ず取り付けてください。
4. **トイシの確認**
   トイシは正規のものか、またヒビや割れがないか十分にお調べください。トイシは正規の状態に取り付けられ、十分締付けられているか点検してください。
5. **試運転を行う**

⚠ 注意	・本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が加工材などに接触していないことを確認してください。接触していることを知らずにスイッチを入れると、トイシが破壊することがあり、けがの原因になります。 ・新しいトイシを取り付け、初めてスイッチを入れるときは、トイシの露出部から必ず一時身体を避けてください。

トイシにヒビ・割れがあるのを気づかずに作業しますと非常に危険です。
作業前に人のいない方向にトイシを向け、必ず試運転を行って異常がないことを確認してください。

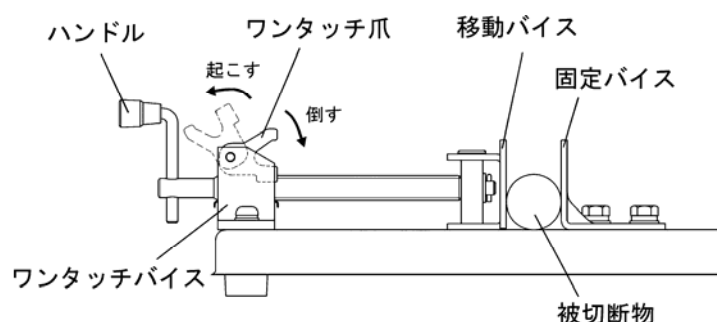
試運転時間は……

トイシ交換のとき…………………… 3 分間以上
その日の作業開始のとき………… 1 分間以上　です。

ご使用方法

⚠警告	**トイシを回転させたまま材料の取り付け、取り外しをしないでください。**材料がトイシに巻き込まれて飛散するなどのけがの原因になります。

1.　被切断物の固定

⑴ 取り付け

本機はワンタッチバイス品です。

固定バイスと移動バイスとの間に被切 断物をはさみ、ワンタッチ爪を倒した状態でバイスハンドルを押しながら、移動バイスを被切断物に軽く当ててください。

次に、バイスハンドルを右へ回して被切断物を確実に固定してください。

⑵ 取り外し

切断作業が終わったらバイスハンドルを左に２～３回まわして緩め、ワンタッチ爪を起こしてバイスハンドルを引き、被切断物を取り外してください。

2. スイッチの操作

スイッチは指で引金を引くと入り、離すと引金が戻りスイッチが切れます。引金を引いてからストッパーを押しますと、引金から指を離してもスイッチが入ったままになり、連続運転に便利です。再び引金を引くとストッパーがはずれ、引金から指を離すとスイッチが切れます。

3. 切込み

⑴ スイッチを入れ回転が完全に上がりましたら、ハンドルを静かに押し下げ被切断物に近づけます。

⑵ 刃物が被切断物に接したら、さらにハンドルを徐々に押し下げ、切り込みをかけます。

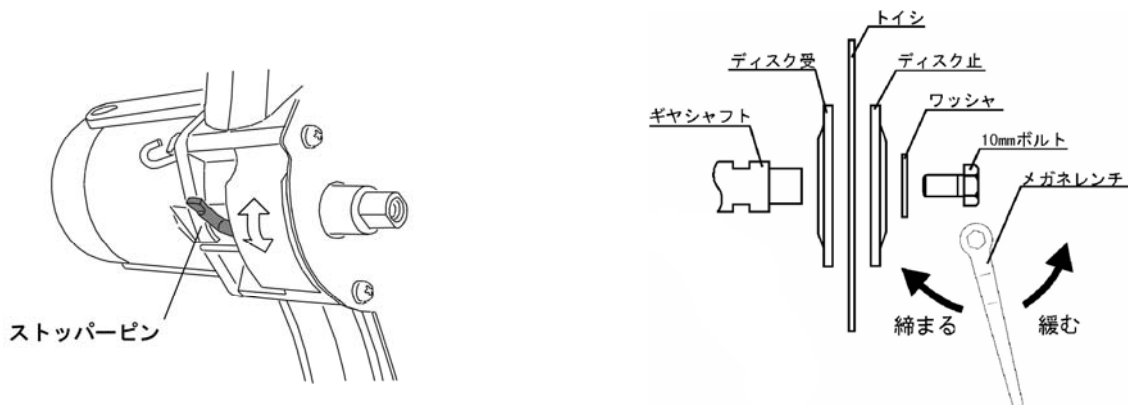
⑶ 切断（あるいは所定の切り込み）が終了したところでハンドルを持ち上げ、元の位置へ戻します。

⑷ １回の作業が終わるごとにスイッチを切って回転を止め、次の段取りをしてください。

⚠ 注意	・回転したままの段切りは絶対にしないでください。 ・ハンドルに力を入れれば速く切れるとは限りません。力を入れすぎるとモーター部に無理をかけ能率も悪くなります。 ・切断時間が１分以上かかる場合は途中で切り込みを止め、10〜20 秒無負荷で運転してモーターを冷却しながら作業してください。 ・作業が終わりましたら必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

トイシの取り付け・取り外し

⚠ 注意	万が一の事故を防止するため必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いておいてください。 また、刃物交換の際は必ず手袋を着用してください。

1. 刃物の取り外し………

ストッパーピンを下げながら、ギヤシャフトを回し、ギヤシャフトが固定される位置に合わせます。17mm メガネレンチを 10mm ボルトに掛けます。
この状態でスパナを回し、10mm ボルトを緩め、トイシを取り外してください。

2. 刃物の取り付け

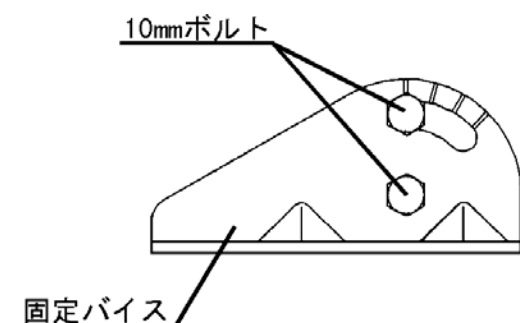
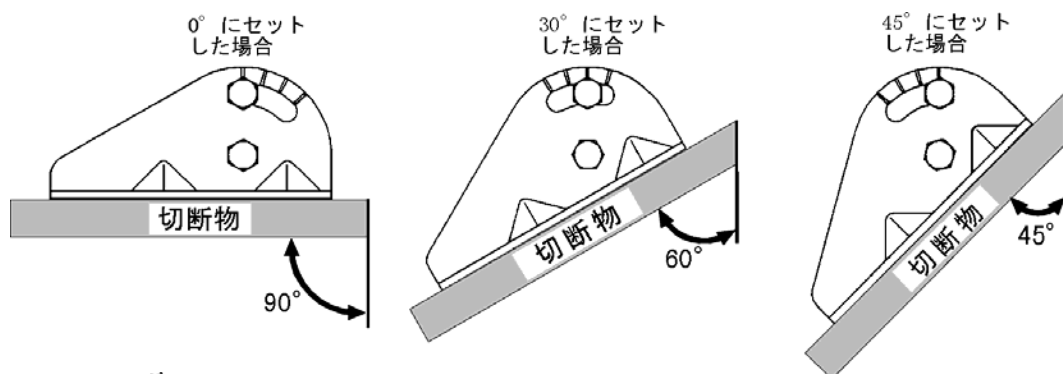
ホイルワッシャ、10mm ボルトについているゴミをよく取り除いて、あとは取り外しと逆に行います。

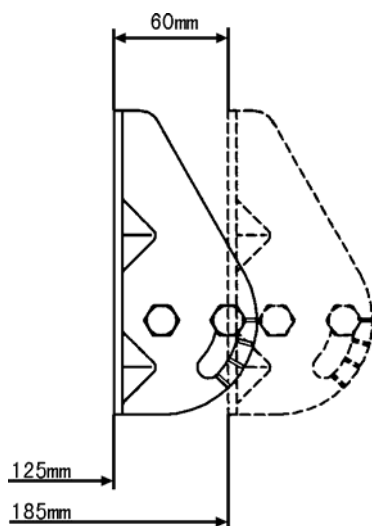
最後にカバープレートの取り付けを忘れずに確実に取り付けてください。

［ご注意］　機体の振動が大きい場合はトイシ取り付け位置をずらし、振動の少ない位置に固定してご使用ください。

バイスのご使用方法

１．角度切り

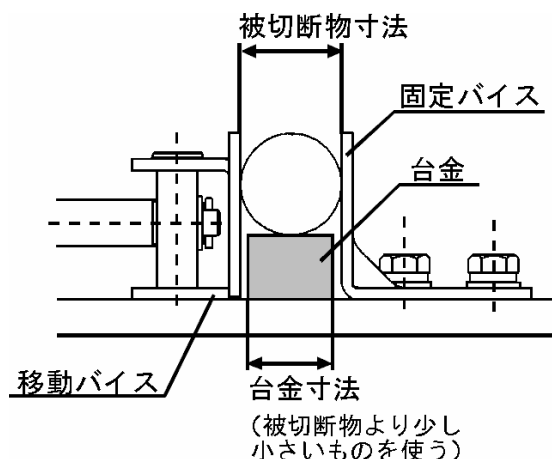
45°までの角度切りができます。

固定バイスの２本のボルトを緩め、バイスの端面を固定バイスの角度のいずれかに合わせます。合わせたら２本のボルトを強く締めてください。

２．固定側バイスの移動

- 標準品の場合

工場出荷時は､最大バイス開き125mmにしてありますが、125mm 以上の開きが必要の場合は２本のボルトを外して点線の位置に移動させます。

この場合、最大バイス開きは 185m にセットできます。

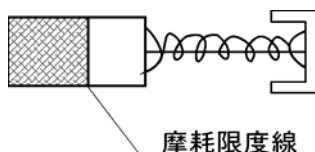
3. 台金の使い方

切断トイシが小さくなった場合は、被切断物の寸法より少し小さめの台金を移動バイスと固定バイスの間に入れて使用しますと経済的にトイシを使うことができます。

保守・点検

⚠警告	点検、手入れの際は、必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いておいてください。

⚠注意	各部取付ネジで緩んでいる箇所がないかどうか定期的に点検してください。もし緩んでいる箇所がありましたら締め直してください。 緩んだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

1. カーボンブラシの点検

モータ部には、消耗品であるカーボンブラシを使用しております。
カーボンブラシの摩耗が大きくなりますと、モータの故障の原因となりますので、長さが摩耗限度になる前に新品と交換してください。

また、カーボンブラシはゴミなどを取り除いてきれいにし、カーボンホルダー内で円滑に動く様にしておいてください。

〔ご注意〕新品と交換の際は必ずサンコーミタチ純正のカーボンブラシをご使用ください。

交換方法	**カーボンブラシは、マイナスドライバーなどでホルダーキャップを外しますと取り出せます。**

2. モータ部の取扱いについて

モータ部の巻線部分は本機の心臓部ともいえます。巻線部分にキズをつけたり、油や水をつけたりしないよう十分注意してください。

★モータ内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。
50 時間ぐらいご使用になりましたら、モータ部を無負荷運転させて、風取り入れ口の風穴からエアーガンなどで湿気のない空気を吹き込みますと、内部のゴミやほこりの排出に効果があります。

ご修理の際は

⚠ 注意	**製品や付属品の保管** 使用しないで製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。 ○お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所 ○軒先など雨がかかったり、湿気のある場所 ○温度が急変する場所 ○直射日光の当たる場所 ○引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所 このような場所には保管しない。

重　要：修理時には本機に使われている部品と同じ部品のみ使用してください。

本機は厳密な精度で製造されています。従いましてご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店または、サンコーミタチ サービスセンターにお申し付けください。

サンコーミタチ サービスセンター

社名	〒	住所	電話番号	FAX番号
● 北海道地区				
（株）拓進産業	003-0012	札幌市白石区中央2条5-1-10	011-811-4421	011-814-8177
北海道機器サービス（有）	069-0845	江別市大麻57	011-386-6562	011-386-7878
● 東北地区				
（有）弘前ニューマチック	036-8245	弘前市大字金属町3-12	0172-87-3871	0172-87-3799
多田産業	039-1161	八戸市河原木字下谷地37	0178-20-1282	0178-29-0320
（有）成田機電サービス	011-0951	秋田市土崎港相染町字中谷地155-3	0188-45-3566	0188-46-7769
（有）北上テクノサービス	024-0004	北上市村崎野15地割290-3	0197-66-6327	0197-66-6327
（有）朝倉電機	990-0821	山形市北町1-4-1	0236-81-7327	0236-81-7328
佐藤電気機械工業所	980-0003	仙台市青葉区小田原6-4-24	022-221-1761	022-221-1761
（有）仙台機器サービス	981-3121	仙台市泉区上谷刈字欠の上34-1	022-373-3757	022-373-3583
郡山機器サービス	963-0534	郡山市日和田町字竹之内1-5	0249-58-5730	0249-58-5730
● 関東地区				
マルヤマ工研	310-0845	水戸市吉沢町125	029-247-7473	029-247-7473
（有）町井工研	321-0903	宇都宮市下平出町82-7	028-662-8973	028-663-6769
（有）明伸エンジニアリング	373-0813	太田市内ヶ島561	0276-45-8629	0276-45-4654
（有）神田商会	260-0822	千葉市中央区蘇我町2-975	043-264-7502	043-264-7502
（有）田中電機工業	364-0026	北本市大字荒井39-3	0485-91-0230	0485-91-0849
（株）シンワ産業	124-0021	東京都葛飾区細田5-16	03-3673-1334	03-3673-1343
福島電機商会	114-0002	東京都北区王子3-5-6	03-3914-1253	03-3914-1253
（有）シンワ電機	144-0034	東京都大田区西糀谷2-20-24	03-3744-3735	03-3744-6275
石原電機商会	154-0004	東京都世田谷区太子堂5-12-19	03-3419-5857	03-3419-5839
（有）金子機電	202-0014	保谷市富士町4-1-19	0424-63-2918	0424-63-2721
（有）東海電機工業	221-0802	横浜市神奈川区六角橋6-28-20	045-491-2681	045-481-2749
ハタノ建機産業（株）	257-0015	秦野市平沢381-8	0463-82-7101	0463-82-7007
（有）東海電機工業	252-1112	綾瀬市上土棚558	0467-77-4747	0467-77-4972
● 信越地区				
（有）エコー酸電	390-0221	松本市里山辺1701-1	0263-35-4839	0263-36-9678
（有）エヌケーサービス	390-1701	松本市梓川倭3503	0263-78-2608	0263-78-5569
（有）新和産業	950-2064	新潟市寺尾西3-11-16	025-269-3323	025-269-3323
● 東海中部北陸地区				
駿河商事	417-0809	富士市中野576-5	0545-36-2135	0545-36-2136
ヨシムラ電機	466-0052	名古屋市昭和区村雲町22-23	052-881-9949	052-881-9949
広栄社	468-0055	名古屋市天白区池場1-1111	052-805-8878	052-805-8887
（株）城山商会	510-0015	四日市市城山町7-15	0593-31-6998	0593-31-3174
東仙電機製作所	930-0039	富山市東町2-2-4	0764-21-4210	0764-21-4210
● 関西地区				
彦根電機	522-0053	彦根市大野藪町字越地20-22	0749-22-1654	0749-26-1950
菅野電機商会	649-0307	有田市初島町里1923	0737-82-5912	0737-82-5912
大有社電機工具	558-0047	大阪市住吉区千射1-2-15	06-6693-6091	―
山田商会	538-0041	大阪市鶴見区今津北4-3-30	06-6962-6088	06-6962-6088
笠村電動サービス	661-0977	尼崎市久々知1-8-5	06-6493-1912	06-6498-5465
松田電機サービス	652-0804	神戸市兵庫区塚本通り8-1-7	078-577-3184	078-577-3184
（有）ハリマ空気	672-8078	姫路市飾磨区英賀甲1958-50	0792-34-6171	0792-34-6184
● 中国四国地区				
ヘンミ興業	719-0243	岡山県浅口郡鴨方町大字鴨方75	0865-44-4691	―
三和電機工業所	745-0826	徳島市江の宮5-27	0834-28-0512	0834-28-2081
愛神電機（株）	761-8083	高松市三名町大字下739-7	0878-66-3411	0878-66-3412
橋本利電業社	770-0053	徳島市南島田町2-68-2	0886-31-9203	0886-31-9205
● 九州地区				
（有）電動機器メンテ	804-0084	北九州市戸畑区幸町9-21	093-861-2700	093-861-2705
新栄商会	816-0844	春日市上白水池ノ内100-11	092-574-2626	092-574-2626
（有）内山電機サービス	862-0949	熊本市国府町2-17-35	096-364-3785	096-364-3742

【保守・点検メモ】

サンコーミタチ株式会社

〒390-1243 長野県松本市神林 7107-34 （臨空工業団地）
TEL （0263)40-0600(代） FAX （0263)40-0622
ホームページ　http://www.sanko-mitachi.com

＊ 製品および付属品は、改良のため仕様や外観を予告なしに変更することがあります。

B